



榊の榊

「学校教育目標」

絆を深め、地域社会に
貢献できる生徒の育成

- 自ら学ぶ
- 思いやる
- 体を鍛える

第23回 卒業式(3月14日)

文責 竹田 圭志

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、1・2年生の参列がなくなり、来賓の皆様からのご祝辞も届けられず、少し寂しい卒業式となりました。ただ、このことで3年生の皆さんが今まで積み上げてきた素晴らしい実績が失われるものではありません。ぜひ、榊台中学校3年間で培った力を発揮して、これからの人生を力強く切り拓いていってほしいと思います。



3学期始業式に、「3学期は4月からの飛躍のための助走の時期」と話しました。皆さんは、しっかりとした助走から、今まさに、力強く踏み切ろうとしています。卒業式のことばで触れた「ケヤキは仲間を増やすために種を遠くに飛ばす」という話にも共通しますが、着地点はどこになるろうとも、与えられた場所で夢中になるものを見つけて、しっかりと根を張り、大きく枝を伸ばして成長してください。心から楽しみにしています。

最後となった学校朝会でも触れましたが、これからの時代は、自分の考えをしっかりと持ち、衝突や摩擦を恐れずに、勇気を持って態度や言葉にして発信していくことが大切です。でも、誰にでもできる簡単なことではないですね。時には、「居づらさ」や「生きづらさ」を感じることもあるでしょう。タレントのゴルゴ松本さんが、『命の授業』と題して、漢字を使ったメッセージを若者に発信しています。思うようにいかなくて壁にぶつかったときの、1つのヒントになると思い紹介します。

『兆』という字がある。今、君は、生きるか、死ぬか、その両方の『兆^{きざ}し』の中にあるぐらい悩んでいる。そんな時は、自分の今の状態を、目偏(めへん)をつけて『眺^{なが}め』てほしい。つらいな、嫌だな、死にたい。そこまで追い込まれているのなら、今度は「しん^{しん}によう」に変えて『逃^{にげ}げ』てほしい。逃げるという選択肢は、生きているからできる。自分の命を守るためなら、学校も行かなくていい。逃げてもう一度周りを眺めてみよう。落ち着いたら、今度は自分が成長できるように、手偏(てへん)に変えて、人生に『挑^{いど}ん』でいけばいい。

3年生保護者の皆様、本日は、お子様のご卒業、誠におめでとうございます。参列は各家庭1名という制限はありましたが、保護者の皆様とともに子供たちの卒業をお祝いできたことを嬉しく思います。本日まで3年間、榊台中学校の教育活動へのご支援とご協力、ありがとうございました。皆様の献身的なサポートにいつも助けていただきました。資源回収や球技大会、学校ファームで一緒に汗を流したことも忘れることのできない良い思い出です。

今日卒業した3年生は、18歳で成人を迎えます。大人としての自覚が早い段階から要求されることとなります。とはいえ、まだまだ保護者の皆さんの力添えが必要です。ぜひ、今後とも、子供たちの支えとなっていただけたらと思います。

今後とも、地域の住民として、榊台中学校へのご協力をお願い致します。

【櫻台中生徒の活躍】

* 1・2年生の表彰は、来年度に行います。

令和元年度技術・家庭科生徒作品展 <優秀賞> 3年生1名

令和元年度第72回比企地区書き初め展

<特選> 1年生2名、2年生3名、3年生1名

<優良> 1年生2名、2年生1名、3年生3名

第60回埼玉県小中学校児童生徒美術展覧会（比企地区展覧会）

<入選> 1年生5名、2年生5名、3年生6名

第60回埼玉県小中学校児童生徒美術展覧会（県展覧会）

<特選> 1年生1名、2年生1名

第22回武蔵の小京都おがわを描く展

<入選> 1年生2名、2年生2名

NPO 法人教育ルネッサンス主宰第17回メッセージコンクール（読書感想文の部）

<優秀賞：埼玉県中学校長会賞> 3年生1名

令和元年度体育優良児童生徒表彰 3年生1名

令和元年度優良生徒表彰 3年生1名

令和元年度埼玉県産業教育振興会表彰 3年生1名

五行歌<特選：新聞に掲載> 1年生1名 【下記参照】

五行歌 3月号冊子に掲載されました



一年生
手が汚れてしまった。
「ハァー……」
ため息をついた後、
水道へ。
水が冷たい真冬の水道。

一年生
朝、7時50分に家を出る
途中、全然人がいない……
「今日学校あるよね……？」
と、不安になる
登校中の日課

一年生
これって魔法みたい
いつも勉強したくないのに
何もしてないと
こんなに勉強したくなるなんて
何もしないってすごい！



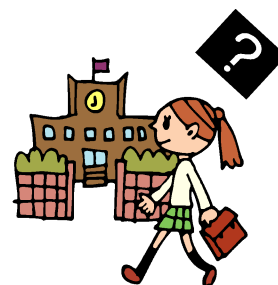
三年生
雪が降った次の日
家を出て空を見た 晴れた
少し歩いて道路に出ると
アスファルトが太陽を反射して
目がくらむ

三年生
いつもと変わらない
日常なのに
どこかおちつかない空気
お別れが迫ってくる
三学期の始まり

二年生
真っ白な霧で覆われた
遠くて近い山
すぐ上の空
すぐ下の町
雲の上の孤島のように

三年生
受験校でまちがいがし
黒板が紺色だった
廊下にも窓があった
窓側には 真ん中に壁があった
ロッカーの番号が逆の順だった

二年生
来週は修学旅行！
楽しみだけど
その日は来てほしくない
だって、2年生としての楽しいことが
なくなってしまう気がするから



新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休業が2週間過ぎました。

期末テストの返却のため、今週は1・2年生の皆さんに学校に足を運んでもらいました。久しぶりに顔を合わすことができましたが、特に体調を崩している様子もなく安心しました。ただ、ゲームにのめり込みすぎの生徒が少し心配だと感じました。規則正しい生活を心がけてください。

3月26日(木)に計画されていた「修了式」は実施しないとすでに連絡済みですが、本来の春休み(27日以降)の具体的な方針はまだ決定されていません。決まり次第、連絡メールや電話連絡で情報をお伝えします。